

第47期 中間株主通信

2018年1月1日 ▶ 2018年6月30日



明日が、笑顔になる空間を。

SPACE

証券コード：9622

世の中を、 希望にあふれた空間にする



代表取締役会長
加藤千寿夫

代表取締役社長
若林弘之

2018年度第2四半期累計期間の業績報告 (2018年1月1日～6月30日)

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社を取り巻く事業環境は、企業収益の改善を背景に設備投資にも持ち直しの動きがみられ、都市部においては再開発が進められるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、主要顧客である小売業界では、消費者マインドの低下や人手不足による人件費高騰等により、厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は中期経営計画(2017年度～2019年度)に基づき、安定した利益を確保するため、収益

性及び生産性の向上を目的とした社内体制の整備・強化を行ってまいりました。

この結果、2018年度第2四半期累計期間の売上高は225億48百万円(前年同四半期比12.7%減)、営業利益は17億48百万円(同13.6%減)、経常利益は17億48百万円(同13.3%減)、四半期純利益は11億82百万円(同14.0%減)の減収減益となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年度の業績予想（2018年1月1日～12月31日）

当ディスプレイ業界においては、緩やかに回復する市場の影響を受け、比較的堅調に推移しているものの、主要顧客である小売業界の出店抑制や店舗の統廃合及び業態の見直し等が進み、先行きの不透明感は増しております。

当社といたしましては、引き続き経営基盤の強化を図り、中期経営計画の最終年度である2019年度に営業利益40億円（営業利益率8%）達成に向け取り組んでまいります。

売上高	47,000 百万円	前事業年度比 92.6%
営業利益	3,300 百万円	前事業年度比 89.9%
経常利益	3,200 百万円	前事業年度比 87.0%
当期純利益	2,200 百万円	前事業年度比 88.3%

※実際の業績は、上記予想とは異なる可能性があります。

資本業務提携について

当社は「商空間プロデュース企業」を目指し、2018年2月9日に株式会社エム・エス・シーと資本業務提携をいたしました。株式会社エム・エス・シーは、商業施設のプランニングから開業までをトータルにプロデュースし、人々に愛される地域コミュニティの拠点をづくり続けています。

両社がお互いの得意分野を活かしていくことで、双方の企業価値をより一層向上させるものと期待しております。

会社概要

- 商号 株式会社エム・エス・シー
(Marketing Science Co.,Ltd.)
- 所在地 東京都港区南青山2-27-28 グラン青山401
- 代表取締役社長 新井 幸雄
- 事業内容 商業施設の開発・運営に係るコンサルティング
- 資本金 1,000万円
- 設立年月日 1985年(昭和60年)2月26日
- 持株比率 当社51%

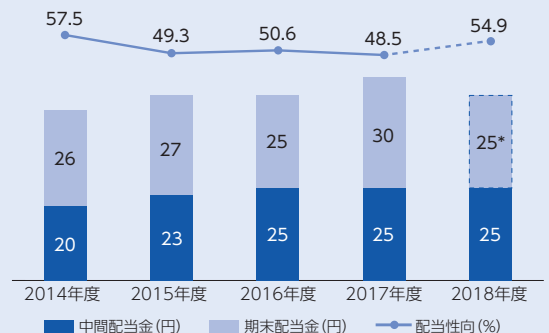
配当について

当期の中間配当金は、1株当たり25円

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。

「収益力の一層の向上と財務体質の強化を図り、安定的な配当を維持する」という方針の下、2018年度の配当につきましては、年間50円（中間25円、期末25円）を予定しております。

また、2018年1月1日付で流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的として、株式分割(1：1.1)を実施しております。



*の数値は見通しです。

2018年度第2四半期



POINT 1

食品スーパー・コンビニエンスストア分野では、食品スーパーにおいて新規大型案件が減少したことや、コンビニエンスストアにおいて業界再編によるブランド転換工事が落ち着きを見せ、受注は減少いたしました。

POINT 2

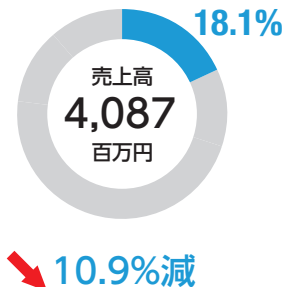
各種専門店分野では、インテリア・家具専門店やアパレル店舗の出店抑制の影響を受け、受注が減少いたしました。

POINT 3

サービス等分野では、ホテル関連の受注が堅調に推移したほか、ブライダル施設や新しい取り組みとして保育施設の案件があったことにより、受注は増加いたしました。

※円グラフの%は構成比を表示しております。

複合商業施設・総合スーパー



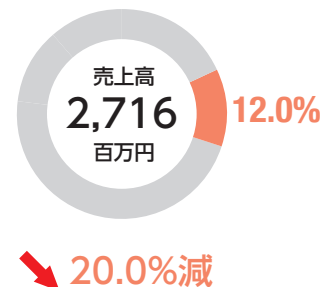
京都駅前地下街ポルタ東エリア リニューアル

クライアント：京都ステーションセンター株式会社様

所在地：京都府京都市



食品スーパー・コンビニエンスストア POINT 1



コープ園田

クライアント：生活協同組合コープこうべ様

所在地：兵庫県尼崎市



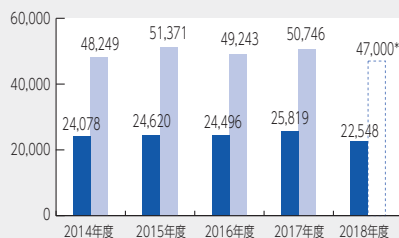
業績の推移

■ 第2期四半期 ■ 通期

*の数値は見通しです。

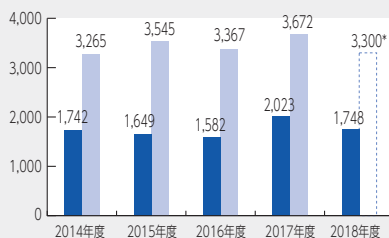
● 売上高

(単位：百万円)



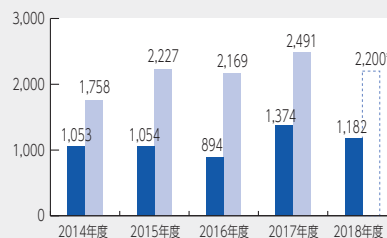
● 営業利益

(単位：百万円)



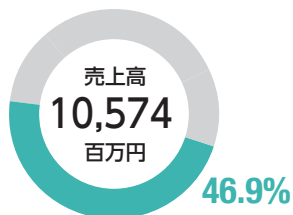
● 四半期(当期) 純利益

(単位：百万円)



各種専門店

POINT 2



↓ 17.5%減

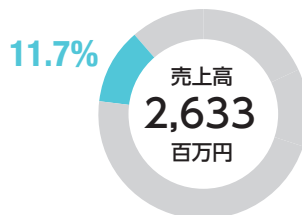
niko and... 梅田ハップファイブ

クライアント：株式会社アダストリア様

所在地：大阪府大阪市



飲食店



↓ 2.9%減

TULLY'S COFFEE プレイアトレ土浦店

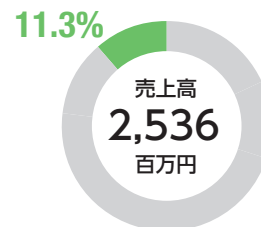
クライアント：タリーズコーヒージャパン株式会社様

所在地：茨城県土浦市



サービス等

POINT 3



↑ 10.1%増

JAXA相模原キャンパス研究棟

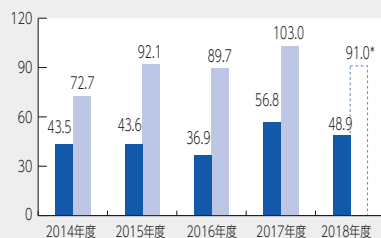
クライアント：国立研究開発法人宇宙航空
研究開発機構様

所在地：神奈川県相模原市



● 1株当たり四半期(当期)純利益

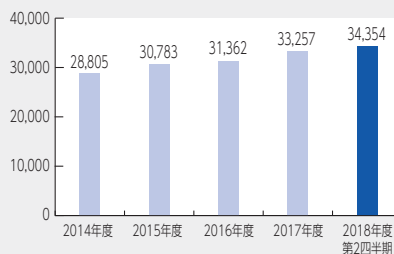
(単位：円)



※2014年の期首に株式分割(1:1.1)が行われたと仮定して「1株当たり四半期(当期)純利益」を算定しております。

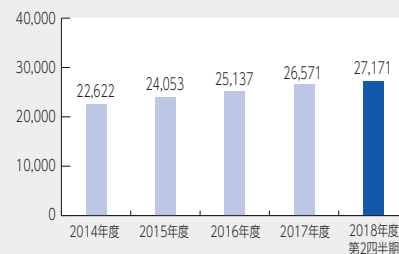
● 総資産額

(単位：百万円)



● 純資産額

(単位：百万円)



仕事と育児の両立という課題を解決し、働くママが安心して長く働ける環境を整えることを目的とした取り組みの事例をご紹介します。

セノバ保育園



開園日 2018/4/1

クライアント：静鉄プロパティマネジメント株式会社様

所在地：静岡県静岡市

当社業務範囲：設計、施工

担当部署：名古屋第1本部 設計部

名古屋第2本部 営業7部

名古屋第3本部 営業11部

プロジェクト概要

セノバ保育園プロジェクトは、新静岡セノバで働く女性スタッフの方の仕事と育児の両立支援のために立ち上げられました。アパレルショップや飲食店などのテナントで働くスタッフの方は女性が多く、仕事と育児の両立に悩み、結婚や出産を機に現場を離れる方も少なくありませんでした。そのような状況により、スタッフ不足に悩まされていた静鉄プロパティマネジメント株式会社様が解決策として考えられたのが、企業内保育園の設置でした。設計に携わったメンバーは、出産や育児休業を取得し、保育園に通った経験があり、その経験を活かした新しい保育園のご提案を行いました。沢山の子供たちが遊ぶ姿を思い浮かべながら、より安全に、より快適な保育園を目指して業務に臨んだプロジェクトです。



取り組みについて

セノバ保育園は、スポーツクラブビルの2Fを改装した施設です。園庭がないので、子供たちの遊び場をどのように確保するかが課題の一つでした。既存プールのギャラリースペースの高低差を利用し、すべり台や子供用のクライミングウォールを設置しました。また、オリジナルのイラストや各部屋のサインを手書きで作成することで、新静岡セノバで働くお母さんの気持ちが高まるようなお洒落な保育園を目指しています。

「利用者の立場に立ち、ものをつくること」が空間づくりの基本ですが、今回の利用者は「子供」。施工面では、思いっきり遊べるように、あらゆる場面で最大限のケアをしました。今回の空間づくりのディテールではその点がもっとも重要で、予測できない子供の動きを予測し、柔らかくする・滑らかにする・丸くするなど考えられることは全て行いました。

オープン後の反響

開園時には、育児休業明け・新規の雇用者を含め数多くのスタッフのお子様が入園されました。静鉄プロパティマネジメント株式会社様には、ディベロッパー様が集まるセミナーで保育園の設置についてご紹介していただきました。企業内保育園はこれから多くのショッピングセンターで設置が望まれるだろうと伺っています。これからも、このような取り組みに携わることで社会に貢献していきたいと思ひます。

各種デザインアワード 受賞報告

- 第52回 日本サインデザイン賞 (公益社団法人 日本サインデザイン協会主催)

入選: 10件

- DSA日本空間デザイン賞2018 (一般社団法人 日本空間デザイン協会主催)

銀賞: 「東急プラザ銀座従業員休憩室リニューアル」

BEST50: 「baguette rabbit 自由が丘店」

BEST50: 「グランエレメント」

入選: 29件



東急プラザ銀座従業員休憩室リニューアル



baguette rabbit 自由が丘店



グランエレメント

会社概要

- 商 号 株式会社 スペース (SPACE CO., LTD.)
- 本 社 東京都中央区日本橋人形町三丁目9番4号
- 創 立 1948年(昭和23年)7月14日
- 設 立 1972年(昭和47年)10月5日
- 資本金 33億9,553万7,101円
- 従業員 940名(取締役12名、子会社出向者6名を除く)
- 役 員
 - 代表取締役会長 加藤千寿夫 取締役(社外) 前川 弘美※
 - 代表取締役社長 若林 弘之 取締役(社外) 和田 良子※
 - 代表取締役専務 林 不二夫 取締役(社外) 田口 聡志※
 - 常務取締役 岡島 昇 執行役員 塚谷 光次
 - 常務取締役 清水 康史 執行役員 鈴木 孝雄
 - 常務取締役 佐々木靖浩 執行役員 森田 昭一
 - 取締役 大藪由紀夫 執行役員 片岡 純二
 - 取締役 兼子 正則 執行役員 武内 浩之
 - 取締役 菊池 利夫※ 執行役員 庄村 香史

※は監査等委員であります。

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主確定基準日	定時株主総会 12月31日 期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日 その他必要があるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告した一定の日
単元株式数	100株
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務是三井住友信託銀行株式会社の 本店および全国各支店で行っております。

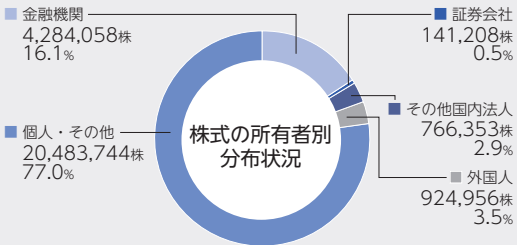
株式の状況

- 発行可能株式総数 44,736,120 株
- 発行済株式の総数 24,163,585 株(自己株式数2,436,734株を除く)
- 株主数 4,953 名

● 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
スペース従業員持株会	2,644,947	10.9
加藤千寿夫	1,617,590	6.7
スペース取引先持株会	1,410,614	5.8
若林 弘之	1,124,420	4.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	741,800	3.1
株式会社三菱UFJ銀行	682,044	2.8
高津 伸生	637,098	2.6
若林 幸子	586,520	2.4
後藤 廣高	567,600	2.3
高津久仁枝	558,033	2.3

(注)持株比率は、自己株式を控除して計算しております。



当社ウェブサイトのご紹介

ウェブサイトのリニューアルしました。
ウェブサイト内の「プロジェクト紹介」
では、私たちが空間づくりに込めた想
いをご紹介します。その他、
ニュースリリースや各種IR資料がご
覧いただけます。

スペース

検索

<http://www.space-tokyo.co.jp/>

